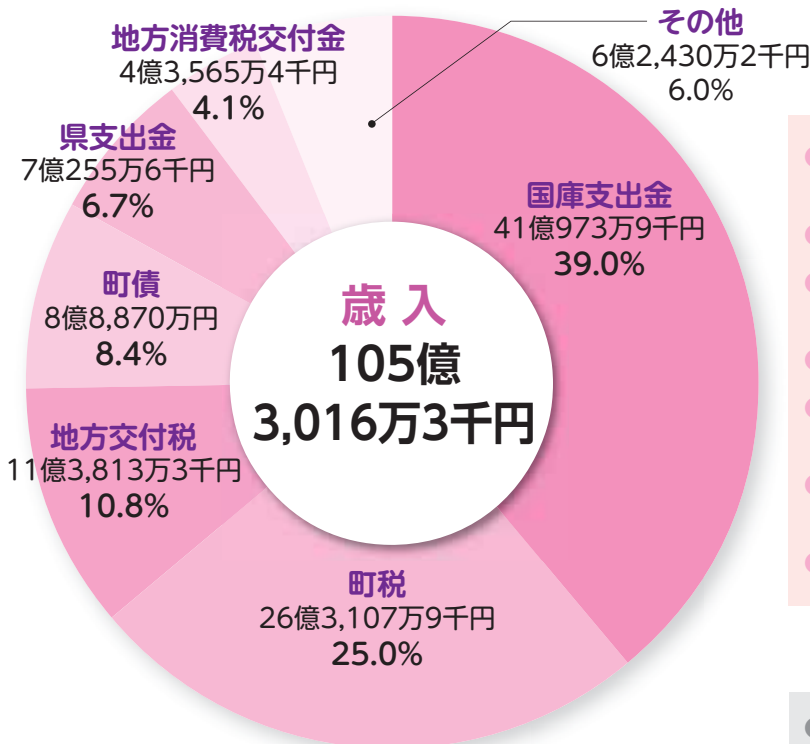


令和2年度 決算報告

令和2年度の決算が、監査委員の審査を経て、9月定例議会で認定されましたので、概要をお知らせします。詳細は、12月中にホームページにも掲載します。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策関連経費の増などにより前年度を大きく上回る決算額となりました。

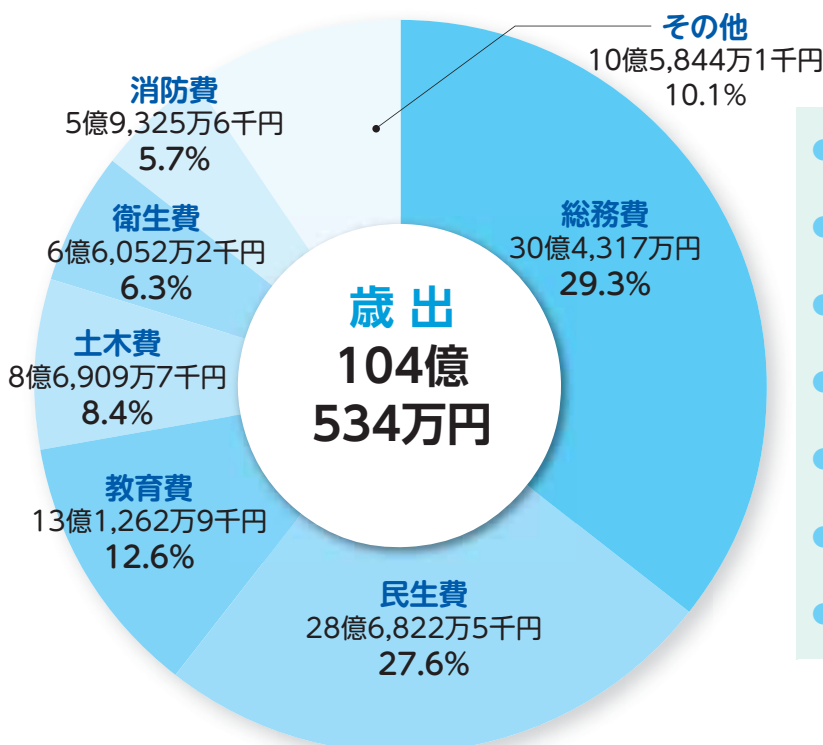
一般会計



- **国庫支出金**: 特定の事業に対して国が支出するお金
- **町税**: 町民税、固定資産税、軽自動車税など
- **地方交付税**: 地方公共団体の収支不足や不均衡を是正するために国から交付されるお金
- **町債**: 借入金
- **県支出金**: 特定の事業に対して県が支出するお金
- **地方消費税交付金**: 消費税の一部が国から交付されるもの
- **その他**: 繰入金、各種交付金、使用料など

- **自主財源**: 町税などの自主的な収入
- **依存財源**: 国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする収入

自主財源	30億7,404万4千円	29.3%	依存財源	74億5,611万9千円	70.7%
------	--------------	-------	------	--------------	-------



- **総務費**: 戸籍、交通安全、選挙、徴税、職員給与などに使われるお金
- **民生費**: 障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、福祉医療などに使われるお金
- **教育費**: 小・中学校の費用のほか、文化・体育施設の施設管理などに使われるお金
- **土木費**: 道路、橋りょう、公園などの整備・維持補修などに使われるお金
- **衛生費**: 検診、予防接種などの保健費用のほか、ごみ・し尿処理などに使われるお金
- **消防費**: 消防施設の維持管理、消防団の運営、防災無線の整備などに使われるお金
- **その他**: 公債費、農林水産業費、商工費など

1 カ月あたりの町の家計簿

～1年間の収入を500万円として、令和2年度の一般会計決算を家計簿にした場合～



収 入		支 出	
現金収入合計	373,376円	生活費合計	302,851円
町税	給料(基本給) 104,109円	食費	30,077円 人件費
地方交付税、地方譲与税など	給料(諸手当) 69,448円	医療費	76,294円 扶助費
諸収入、使用料・手数料など	パート収入 8,379円	光熱水費などの雑費	165,681円 物件費、補助費など
国・県支出金	祖父母からの仕送り 190,417円	車などの修理代	808円 維持補修費
特別会計からの繰入金	子どもからの生活費 170円	教育費	29,992円 (維持補修費、投資的経費を除く)
財産収入・寄付金	貯金利子・寄付金など 852円	子どもへの仕送り	23,304円 繰出金
町債	ローン(借入金) 35,165円	ローンの返済	19,536円 公債費
基金からの繰入金	貯金の取崩し 1,474円	家や庭の建築・改修	64,329円 投資的経費
前年度からの繰越金	繰越金 6,652円	貸付など	1,385円 貸付金
		貯金	593円 積立金
収入合計	416,667円	支出合計	411,728円
		財布残金(収入-支出)	4,939円

貯金残高(年単位) 1,110,268円

ローン残高(年単位) 2,396,760円

※ 100円未満の端数は調整しています。

特別会計

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引
学校給食事業	1億 870万5千円	1億 865万3千円	5万2千円
国民健康保険事業	18億6,709万1千円	18億5,279万3千円	1,429万8千円
住宅新築資金等貸付事業	340万9千円	340万9千円	0円
介護保険事業	14億7,680万9千円	14億2,903万2千円	4,777万7千円
後期高齢者医療事業	2億 809万5千円	2億 381万3千円	428万2千円

水道事業会計

◆収益的収支 ※水道事業会計の営業活動による収入(水道料金・加入金など)と支出です。差引 1,418万9千円

収入 4億4,058万9千円

支出 4億2,640万 円

◆資本的収支 ※施設の拡張・整備などに使うお金と、その財源や借入金の返済金です。差引 △2,723万9千円

収入 1億2,038万3千円

支出 1億4,762万2千円

◆財産及び負債

資産	固定資産	負債	企業債	9億2,182万3千円
	36億7,691万4千円		その他	12億3,482万4千円
資産	流動資産	資本	自己資本	10億9,595万2千円
	3億9,493万8千円		その他	8億1,925万3千円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する2,723万9千円は、過年度分損益勘定留保資金2,723万9千円で補てんしました。

下水道事業会計

◆収益的収支 ※下水道事業の営業活動による収入(下水道料金など)と支出です。差引 1,109万1千円

収入 5億4,053万 円

支出 5億2,943万1千円

◆資本的収支 ※下水道施設の拡張・整備などに使うお金と、その財源や借入金の返済金です。差引 △1億7,097万9千円

収入 1億6,694万4千円

支出 3億3,792万3千円

◆財産及び負債

資産	固定資産	負債	企業債	23億 482万4千円
	68億7,317万8千円		その他	30億 214万6千円
資産	流動資産	資本	自己資本	16億 3,652万3千円
	7,911万1千円		その他	879万6千円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億7,097万9千円は、当年度消費税および地方消費税資本的収支調整額346万2千円、引継金など2,817万6千円、損益勘定留保資金1億2,094万1千円で補てんしました。なお、不足する額1,840万円(未払相当分)については、令和2年度同意済企業債の未発行分1,840万円をもって翌年度に措置するものとします。

町債（借入金）の状況

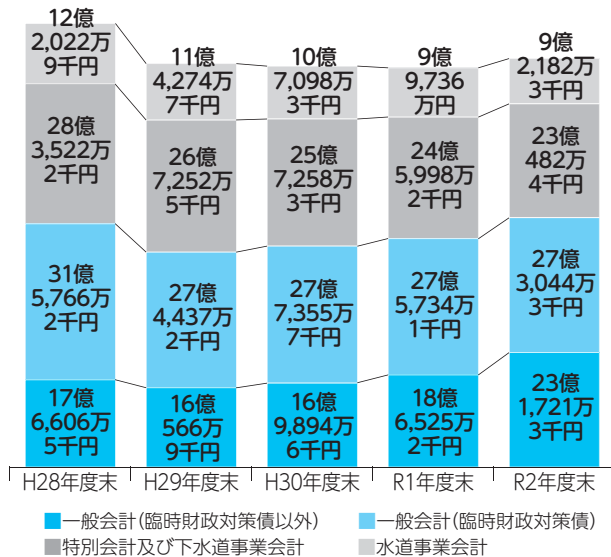
◆町債（借入金）残高：82億7,430万3千円

●対前年比：1億899万円、1.3%

♠1人当たり：37万9千円（うち一般会計：23万1千円）

♣1世帯当たり：98万2千円（うち一般会計：59万9千円）

◆町債の元金残高の推移



臨時財政対策債：地方交付税が財源不足により満額交付されないため、国の財源不足を補うために自治体で借り入れる借入金

町有財産の状況

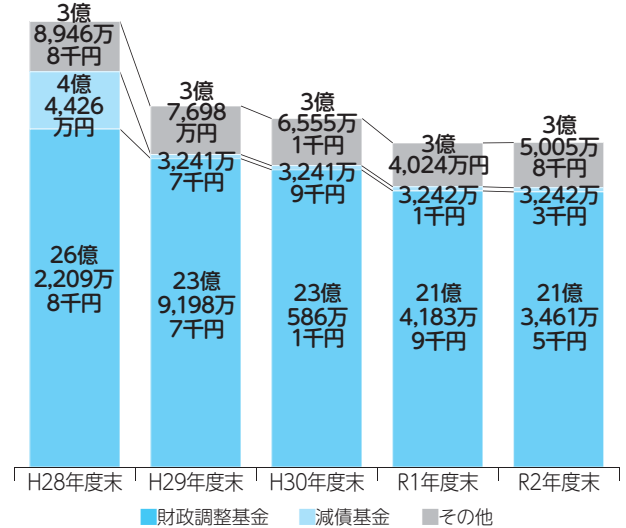
◆基金（積立金）残高：25億1,709万6千円

●対前年比：259万6千円、0.1%

♠1人当たり：11万5千円

♣1世帯当たり：29万9千円

◆基金残高の推移



財政調整基金：財源の調整のための積立金

減債基金：町債（借入金）返済のための積立金

その他：湯水対策施設維持管理基金、教育文化振興基金など、特定の用途のある基金（特別会計含む）

※人口：21,845人 世帯数：8,425世帯（令和3年3月31日現在）

健全化判断比率・資金不足比率を公表します

令和2年度決算を基に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」の規定による健全化判断比率と資金不足比率を算定しました。町は、いずれの指標も早期健全化が求められる基準を下回っています。

◆健全化判断比率

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
町の指標	赤字額なし		7.9%	—
早期健全化基準※	15.00%	20.00%	25.0%	350.0%
財政再生基準※	20.00%	30.00%	35.0%	—

◆資金不足比率

区分	水道事業会計	下水道事業会計
町の指標	資金不足額なし	
経営健全化基準※	20.0%	20.0%

※基準を超えた場合は、財政健全化や財政再生の手続きに入らなければなりません。

用語解説

実質赤字比率：一般会計と一部の特別会計を合わせた赤字の割合

連結実質赤字比率：すべての会計を合わせた赤字の割合

実質公債費比率：公債費（借入金の返済額）とこれに準ずる経費の割合

将来負担比率：企業会計、出資法人も含めた将来の支出予定額の割合

資金不足比率：事業規模から見た各公営企業の資金不足の割合

令和2年度に実施した主な事業を紹介します

支え合う健康と福祉のまちづくり

妊婦健診の実施	1,895万7千円	子どもの発達支援	114万7千円
不妊・不育治療費の助成	483万5千円	がん検診などの実施	2,800万5千円
よしか健康No.1プロジェクト	190万2千円	障害者自立支援事業の実施	3億1,033万1千円
障害児支援事業の実施	1億1,567万6千円	医療費の無料化(子ども・障害者など)	1億7,531万5千円
◆児童手当の支給	3億9,463万2千円	保育所や認定こども園などへの給付や助成	10億147万8千円
予防接種の実施	7,887万1千円	明治地区学童クラブの新設(用地の取得)	3,082万3千円
◆特別定額給付金の支給	21億8,238万7千円	◆子育て世帯臨時特別給付金の支給	3,805万4千円
◆子育て支援給付金の支給	3,596万円	◆新型コロナウイルスワクチン接種事業	771万3千円
◆新生児臨時給付金の支給	1,421万9千円	◆窓口対応円滑化システムの導入	69万7千円

心豊かな教育と文化のまちづくり

駒寄小学校体育館の新築	4億6,179万9千円	◆学校給食食材費の助成	1,550万円
学校給食保護者負担金の助成	2,150万円	小学校への見守り指導員の配置	229万9千円
校内通信ネットワークの整備	2,504万2千円	◆児童・生徒などへの情報端末の配備	1億658万7千円
◆新型コロナウイルス対策のための学校環境整備 (予防対策物品の配備など)	1,379万9千円	明治小学校給水管の更新	3,705万9千円
◆図書消毒機の設置	85万3千円	中学校特別教室の改修	2,235万2千円
文化財を資源とした交流エリア形成プロジェクト	560万3千円	◆文化センターにおけるWi-Fi環境の整備	104万5千円
		三津屋古墳駐車場の整備	1,609万1千円
		文化センターの自主事業(寄席など)	192万5千円

活力ある産業と雇用のまちづくり

林道栗籠井堤線新設事業	3,198万8千円	地域特産品生産体制構築事業	148万3千円
町の観光PR	96万2千円	住宅リフォーム資金の助成	200万9千円
老朽化した農業用水路の更新	896万7千円	ため池の耐震・豪雨調査およびハザードマップの作成	1,456万4千円
◆町内事業者への経営支援などのための助成金	2,815万1千円		
◆地域応援商品券の配布	8,821万5千円		

魅力的な自然と環境のまちづくり

住宅用太陽光発電システムの設置助成	301万1千円	資源ごみ回収の助成	255万5千円
一般ごみの収集	4,269万1千円	公共下水道・農業集落排水区域外の浄化槽設置助成	224万1千円

住みよい安全で便利なまちづくり

タクシーの運賃助成	129万4千円	◆新型コロナウイルスに対応した避難所用備品の整備	2,835万1千円
自主防災組織の支援	3万円	高校生などの通学支援	75万8千円
駒寄スマートインターチェンジの大型車対応	2億9,722万9千円	防災無線のデジタル化	2億3,729万4千円
公園施設個別施設計画の策定	591万8千円	橋りょうの長寿命化	4,918万3千円
道路の維持補修費	9,709万6千円	道路の新設や拡張などの改良費	7,192万7千円
放課後児童見守りパトロール	228万9千円	防犯カメラの設置	161万6千円
自動車誤発進防止装置設置の補助	8万円	詐欺被害等防止機能付き電話機など購入の補助	3万3千円
国勢調査	719万4千円	コンビニエンスストアなどでの証明書などの自動交付	132万円

町民と行政が協働するまちづくり

ふるさと納税の推進	580万5千円	広報配布などの自治会委託	3,987万8千円
自治会活動の助成	703万5千円	役場庁舎照明のLED化	2,015万2千円
第6次総合計画の策定	602万6千円	よしか温泉リポートピア吉岡の空調機更新	2,508万円

◆は、新型コロナウイルス感染症対策として令和2年度に新たに実施された事業および感染症対策として経費が増額された事業です。